

# か ど ひいらぎ 香童の柊

## No. 15

壬生町立稲葉小学校 学校便り

平成29年10月16日

文責：校長 廣田 昌英

### すごいぞ、義務教育！

興野先生が板書した内容を1年生が連絡帳に転記していました。ほとんどの子があつという間に転記し終わり、検閲を受けに興野先生の机の前に並び始めました。転記した内容は「㊦1まい ㊧おんどくかあどこくご1まい さんすう1まい」という簡単なものです。でも、私はそこに大きな成長を感じました。4～5月の頃は、連絡帳を引き出しから出して、鉛筆を握るだけでもずいぶんと時間がかかったものです。しかも、ひらがなを全部書けない子も何人かいたのです。ビックリするほどの成長ですよね。興野先生の毎日の粘り強い指導と、それに応えてきた1年生の努力が、こんな形で現れてきてるんですね。そして、私たちはこんなふうにして文字を使えるようになってきたんですね。

保護者の皆さん、連絡帳をちゃんと見てくださいね。ほめてくださいね。上手じゃなくても、丁寧に書かれた字はとても美しいですよ。

### 昔の道具？

4年生の社会科の授業で、昔の道具を学習していました。洗濯板などが代表的なものです。やがて黒電話も話題となりました。「黒電話も昔の道具なのかあ...。」と私が思っていると、子ども達から「サザエさんでしか見たことない！」「ちびまる子ちゃんにも出てくるよ！」「ダイヤルってどうやって回すの？」と、なんとも黒電話に対して失礼な発言があちらこちらから.....。ところがそれを聞いた高山先生までが、「先生も子どもの頃、ちょっと見たことがあるような無いような.....」。私が成人式を迎える頃まで自宅にあったんですけど、それは昔の話だったんですね。

### 合奏部

9月28日（木）に本校児童28名が下都賀地区小学校音楽発表会に出場してきました。でも、実はその前日に全校児童の前で演奏を披露してくれています。曲名は「スラヴ行進曲」。練習を積んできた成果を十分に発揮した見事な演奏でした。しかしながら、私は聴き手の児童達にもビックリしました。いつも授業中にアクビばかりしてる子、椅子に座ってられない子、鉛筆を机の上に並べて自分の世界に入る子、見当違いの方向の一点を見つめ続ける子、そんな子ども達までが、目を見開いて微動だにせず演奏に聴き入っていたんです。迫力ある演奏に圧倒されたのでしょうか？身近な友だちが立派に演奏する姿に驚いていたのでしょうか。

やはり実体験はいいですね。学校全体で同じ時間を（たぶん同じ感覚で）共有できました。合奏部のみんな、ありがとう！

### 10月は校外学習

4～5日は4年生が「なす高原自然の家」で宿泊学習を行ってきました。自然に親しんだり、友情を深めたり、規律ある集団行動を身に付けることが目的でした。私も同行しましたが、特に規律ある集団行動についてはずいぶんと成長してくれたと感じています。これが5年生の臨海自然教室、6年生の修学旅行へとつながっていくんですね。受け継がれてきた学校教育計画とはうまくできてるものだと、改めて感じました。

6日は1、2年生が社会見学で「とちの木ファミリーランド」へ。13日は5、6年生が日光へ行き、来月上旬には3、4年生が宇都宮に出かける予定です。実体験はもっとも効果的な学習です。みんなどのように成長してくれるのか楽しみです！